

ご意見の概要及び回答（飛鳥区域）

	ご意見の分類	いただいたご意見の要旨	いただいたご意見に対する回答
1. 整備の重点方針	1-1. 公園施設の老朽化対策と合わせた機能向上の実施について	<p>○近鉄飛鳥駅からキトラ古墳周辺地区(檜隈寺跡)まで歩いて行く道が分かりにくい。飛鳥地域の周遊を促進するサインを充実するとともに、公園をとりまく事業と連携した歩道整備を進めてほしい。</p> <p>○国営公園へ行くための最寄駅からの「みちしるべ」(道案内)の整備をしてほしい。</p>	<p>国営飛鳥歴史公園は、明日香村内に点在して立地していることから、各地区を楽しく周遊していただける取組が重要だと考えております。公園内の老朽化サインの更新に合わせて、公園内のみならず周辺の道路や遺跡等まで表示しているサインを順次設置していくほか、最寄駅から迷わずに周遊が楽しめるよう、公園周辺にサインを設置・管理する関係行政機関等との協力・連携を一層進めて参ります。</p>
		<p>○小さな子供や赤ちゃんと入れるトイレがとても少ない。</p> <p>○トイレの整備を行ってほしい。まだまだ和風便器が多く、年齢の高い高齢者にとっては、身体負担が多く困っている。洋風便器に変えて欲しい。</p> <p>○「飛鳥を周遊」するのであれば、それなりの間隔(基本的に徒歩)で、トイレを設置するべきと思う。もっと飛鳥全体を見て場所を選定してはどうか。</p>	<p>公園施設の老朽化が進んでいることから、来園者に安全・快適に公園を利用して頂くための施設の更新を計画的に進めおり、トイレにつきましても、施設更新に合わせて洋式トイレへの改修やベビーシートの設置等に取り組んでまいります。なお、トイレの配置についても、施設の更新に合わせて、利用動線や景観、維持管理コスト等を総合的に勘案し、検討して参ります。</p>
		<p>○キトラ、奥飛鳥、高松塚、甘樫丘など、どこも古都をよく知る手掛かりとなり、たいへん勉強になりわかりやすかった。さすがに国営であり整備が素晴らしい。</p>	<p>飛鳥の主要な史跡と一体的に整備された公園として、今後も、関係機関とも連携し飛鳥地域の歴史的風土や文化財の価値を伝えて参ります。</p>
	1-2. 植栽について	<p>○甘樫丘などスギやヒノキが多く、国営公園とわかりづらい。飛鳥時代はスギ、ヒノキではないはずである。</p> <p>今、その当時の風景に戻すことは無理であるが、国営公園が景観を守る大きな役割を果たすのであれば、モミジなど広葉樹に転換することで、広く国民に知ってもらいやすい取組になると思う。</p> <p>また、その景観を求めて飛鳥にやってくるお客様により、飛鳥地域への経済効果にも役立っているのではないかと。</p>	<p>「みどりのリフレッシュ」として、甘樫丘を中心に、来園者の方々に本来の飛鳥の眺望や里山の景観を楽しんで頂けるよう、スギやヒノキも含めて樹木の除伐や更新等を行って参ります。また、引き続き、飛鳥地域の美しい景観の情報発信も行って参ります。</p>